

ワコールグループの製造委託先工場リストを更新

2022年10月24日
株式会社ワコールホールディングス

株式会社ワコールホールディングス（本社：京都市、社長：安原弘展、以下当社）は、連結子会社の株式会社ワコールなどが製造を委託している工場のうち、製造委託先工場リストに掲載することに同意を得た合計 260 工場の基本情報に更新し、当社ホームページに公開しました。今回の更新では、海外連結子会社及び株式会社七彩の衣料品、ならびに株式会社ワコールや株式会社ピーチ・ジョンにおける衣料品以外の製品製造委託工場についても新たに公開しています。

当社グループは、2017年10月に制定した「ワコールグループ CSR 調達ガイドライン」において、「社会的責任を果たしていくためには、商品の生産に関わる全てのお取引先と緊密なパートナーシップを築き、『品質』『価格』『納期』のみならず、『人権』『労働慣行』『環境』『倫理』などの社会的要求事項についても、お取引先とともに遵守・尊重しなければなりません」と宣言し、2018年2月からガイドラインに定める内容の遵守状況を的確に把握し、継続的な是正・改善につなげるサイクルの運用を開始しました。また、サプライチェーン全体の透明性を高め、適正な労働環境を実現するために、2018年5月からは製造委託先工場の基本情報を当社ホームページで公開し、以降、毎年更新しています。

2022年3月期においては、海外連結子会社及び(株)七彩の衣料品、ならびに(株)ワコールや(株)ピーチ・ジョンにおける衣料品以外の製品製造委託工場についても新たに公開しています。

社会の期待に応え、製造委託先とともに CSR 調達を推進することが、製造委託先と当社双方の持続的な発展に寄与するものと考え、今後も、積極的な取り組みに努めてまいります。

➤ 製造委託先工場の基本情報

<https://www.wacoalholdings.jp/sustainability/files/Wacoal-Holdings-Corp.-Partner-Factory-List.pdf>

【お問い合わせ先】

株式会社ワコールホールディングス コーポレートコミュニケーション部（担当：小松原、谷、山本）
TEL：075-682-1028 FAX：075-682-1138

➤ **ワコールグループのCSR調達活動 2022年3月期の取り組みと、2023年3月期の計画**

2022年3月期 取り組み内容	<p>CSR 調達活動の対象範囲拡大 海外連結子会社及び(株)七彩の衣料品、ならびに、(株)ワコールやピーチ・ジョンにおける衣料品以外の製品製造委託先工場</p> <p>自己評価を通じた「CSR 調達ガイドライン」遵守状況の確認 2020年3月期にCSR調達活動を開始した製造委託先工場58工場を対象に2度目となる自己評価を実施</p> <p>リモート監査手法の検証実施（感染症影響による現地監査中止に対する代替策） 海外連結子会社の製造委託先工場監査における外部任用の援用</p>
2023年3月期 計画	<p>現地監査あるいはリモート監査の実施、援用監査の運用 原材料仕入先に対する監査手法の構築 グループ海外子会社の原材料生産工場にてパイロット監査を実施</p> <p>自己評価を通じた「CSR 調達ガイドライン」遵守状況の確認・分析評価フィードバック 人権への負の影響を抑え、改善する取り組みの推進 自社工場において人権に関する研修機会を増やすほか、すべての製造委託先工場に対する監査において「人権への負の影響」を特定する項目を拡充予定</p>

➤ **製造委託先工場のモニタリングと評価**

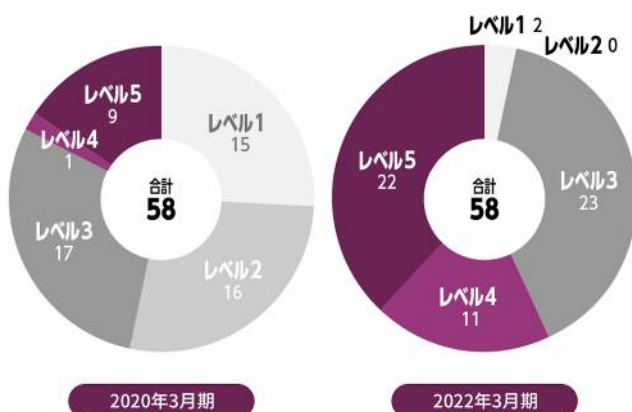
当社グループは、サプライチェーン上の人権尊重や労働環境、安全衛生の継続的な改善を重要な課題として捉えており、「ワコールグループCSR調達ガイドライン」で定める内容の遵守状況について、モニタリング活動を行っています。

CSR調達活動の実践サイクルについては、当社ホームページでご確認いただけます。

<https://www.wacoalholdings.jp/sustainability/csr/structure/#improvement>

モニタリング活動として実施する自己評価は2年ごとに実施しています。2022年3月期については合計58工場が2回目となる自己評価を実施しました。2年前の調査では、多くの工場で安全衛生に関する指摘事項がありましたが、今回の監査においては多くの工場で改善が図れていました。引き続き、サプライチェーン全体の透明性を高める取り組みを継続していきます。

自己評価更新結果の比較 評価基準：レベル5(高評価)～レベル1(低評価)



評価	内容
レベル5	模範となるレベル。今後も高い水準の維持が望まれる。
レベル4	総合的には平均以上のレベル。今後、より高い水準を目指すことが望まれる。
レベル3	全体的な底上げが期待されるレベル。
レベル2	全体的な底上げが強く期待されるレベル。
レベル1	ただちに改善を要求する重大な問題（取引中止レベルの高リスク）が存在する。

(ご参考)

ワコールグループ CSR 調達のこれまでの取り組み

2017年	4月	「CSR 調達プロジェクト」発足 調達プロセスにおける社会的責任活動の調査・是正に至るまでを主導
	10月	グループ共通の調達方法を定めた「ワコールグループ CSR 調達ガイドライン」を制定
2018年	2月	製造委託先の自己評価等によるモニタリングを開始
	4月	より実効性の高いCSR 調達を実現することを目的に、「CSR 調達委員会」を新設
	5月	「ワコール」「ウイング」ブランドの製造委託先工場を公開
	7月	「ワコール」「ウイング」ブランドの国内委託先工場を対象に、外国人技能実習生受入状況に関する調査を開始
	9月	「(株)ルシアン」「(株)ピーチ・ジョン」の製造委託先工場を公開
2019年	8月	「(株)Ai」の製造委託先工場を公開 「ワコール」「ウイング」ブランド、 「(株)ルシアン」「(株)ピーチ・ジョン」の製造委託先工場を更新
2020年	3月	自己評価及び製造委託先現地監査の運用手法を改訂
	10月	「ワコール」ブランドのインナーウェア以外の部門、及び小売事業本部の製造委託先工場リストを公開 「ワコール」「ウイング」ブランドのインナーウェアの製造委託先及び(株)ピーチ・ジョン、(株)ルシアン、(株)Ai の製造委託先工場リストを更新
2021年	10月	(株)ワコールの WEB 販売事業部、(株) ウンナナクール、ならびに米国ワコール、中国ワコール、ワコールヨーロッパの製造委託先工場リストをはじめ公開
2022年	1月	海外認証の援用を含めたりモート監査手法の検証実施
	10月	海外連結子会社及び(株)七彩の衣料品、ならびに(株)ワコールや(株)ピーチ・ジョンにおける衣料品以外に調査対象を拡大した製造委託先工場リストを公開

製造委託先工場の所在地 (2022年6月末時点)

国・地域	自社工場 または 製造委託先	構成比
合計	260	100.0%
日本	105	40.4%
中国	118	45.4%
台湾	3	1.2%
インドネシア	3	1.2%
ベトナム	13	5.0%
タイ	7	2.7%
フィリピン	3	1.2%
カンボジア	3	1.2%
スリランカ	1	0.4%
ドミニカ共和国	1	0.4%
チュニジア	2	0.8%
その他	1	0.4%

以上